

映された。その倉本氏が先月18日に
長野市内の自宅で死去したと28日
の人に迷惑をかけること
けたことで地元に受け入

水道料27～31％上げ必要

県企業局「維持コスト増 不可避」

県企業局は8日、長野市、上田市、千曲市、埴科郡坂城町で一般家庭などに水を届けている上水道事業（末端給水）について、利用料金の改定に向けた試算を示した。人口減少による料金収入の縮小や、老朽化施設の更新費などを踏まえ、1世帯当たり現行から27・6～31・3％程度の引き上げが必要だとした。

同日の県会企業委員会で明らかにした。企業局によると、4市町では約18万人に水道用水を供給している。1カ月の基本料金は、ともに一般家庭に多い口径13㍉で1413円、同20㍉で3313円。ほかに利用量に応じて加算する従量料金がある。

同局は、料金収入の先細りと、物価上昇などによる施設の維持管理コストの増加は避けられないと説明。現行料金を続ければ、本年度は収支が赤字に転落し、2028年度以降は運営に支障が出ると試算した。3割前後とした料金の引き上げ幅は、27～30年に必要となる経費を基に算出した。

水道料金の見直しは、企業局の諮問を受けた県公営企業経営審議会が検討しており、11月ごろ答申する予定。答申を受けた同局が料金を引き上げれば、消費税率の変更時を除き02年度以来となる。